

援助職のための信頼関係づくり コミュニケーション講座

毎回ご好評をいただいているコミュニケーション講座を今年度も開催いたします。
心理療法の効果測定では、カウンセラー・クライアント関係が30%を占めていると言われています。つまり、関係づくりが面接のポイントになります。

人と接する職場では、ちょっとしたやりとりで相手との信頼関係をつくり、相手のニーズを把握することが求められます。この研修では、福祉、医療、教育、心理などの援助職に携わる人に必要な基本的なコミュニケーション技法を習得します。

主催

NPO 法人日本家族カウンセリング協会

対象者

コミュニケーション技法を習得したい方
福祉・医療・教育・心理などの援助職に携わる方

定員 18名

日時 13時30分～16時30分

第1回：平成28年 2月 20日（土）

第2回：平成28年 2月 27日（土）

第3回：平成28年 3月 12日（土）

会場

NPO法人日本家族カウンセリング協会研修室
〒166-0011 杉並区梅里2-40-16-7F
東京メトロ丸の内線南阿佐ヶ谷駅徒歩6分
JR阿佐ヶ谷駅南口徒歩16分（裏面に地図掲載）

受講料 （3回分・税込）

会員：19,440円／一般：21,600円

申込方法

裏面をご覧ください

問合せ先

NPO 法人日本家族カウンセリング協会事務局
〔住所〕 東京都杉並区梅里2-40-16-7F
〔TEL〕 03-3316-1955

※本講座は、家族心理士・家族相談士継続研修対象です。
3回全出席で2Pが付与されます。

ここがポイント！

- 相手に信頼感や安心感を与えながら、ラポールを築く
- 相手の立場に立てる
- 相手のニーズが理解できる
- 相手とペースが合うようになる

講師

石井 孝子（いしい たかこ）

- ・家族心理士
- ・臨床心理士
- ・学校心理士
- ・BCB ファシリテータ



横浜国立大学大学院教育学研究科卒
教育相談、子育て支援等公的機関で臨床、研修に従事し、現在はスクールカウンセラー、メンタルヘルスカウンセラーとして活躍。

プログラム

1日目： 相手を理解するために
ペース合わせ 言語・非言語コミュニケーション

2日目： 信頼関係を維持しながら話を聴く
難しいケースの対応 問題の焦点化・明確化 目標の明確化

3日目： 信頼関係を維持しながら気づきを促す
ねぎらい コンプリメント リフレイミング

お申し込み方法

① お申し込みの受付

下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、締切日までに、**FAX** か **郵送** でお申し込みください。

締切日 平成28年2月10日(水)

FAX 03-3316-1956

郵送 NPO法人日本家族カウンセリング協会事務局
〒166-0011 東京都杉並区梅里 2-40-16-7F

② 受講の可否のご連絡

講座開始1週間前までに、受講の可否をメールでお知らせいたします。参加費のご案内等詳細は別途郵送いたします。

■ キャンセルについて

・お申し込み後、参加できなくなった場合には、**必ずキャンセルのご連絡**をお願いします。

・ご連絡ない場合は受講料全額お支払いいただきますのでご了承ください。

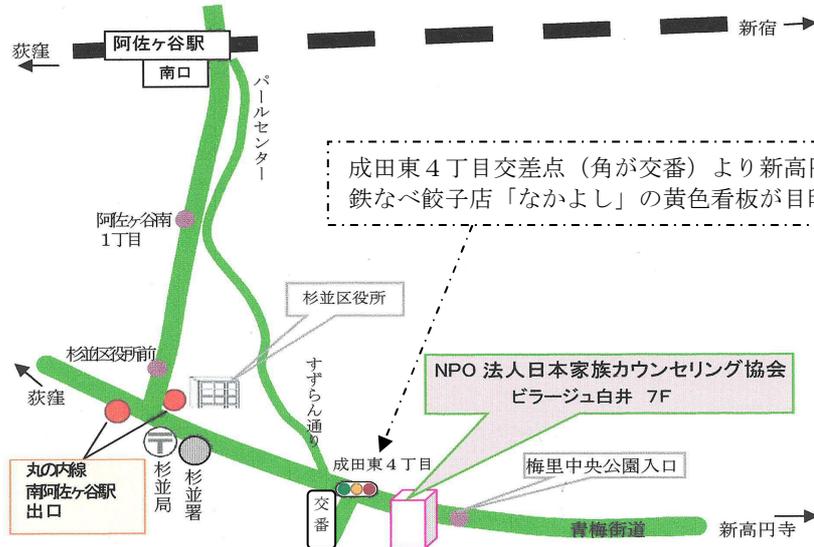
■ その他

・会場内でのカメラやレコーダー等を使った撮影、録音などはお断りしています。

・本研修会は家族心理士・家族相談士資格認定機構が定める継続研修実績*の対象となりますので、有資格者の方全員に案内しております。

*継続研修実績評価細則第2条(2)
b. ワークショップ・研修会(受講者:3時間につき1P)

会場



H27年度 援助職のための信頼関係づくりコミュニケーション講座申込書

ふりがな 氏名		<input type="checkbox"/> 日本家族カウンセリング協会会員 (会員No.) <input type="checkbox"/> 一般	
住所	〒	資格	<input type="checkbox"/> 家族相談士 <input type="checkbox"/> その他 ()
電話番号			
メールアドレス	※必ずご記入ください		
職業			